



市川市立第一中学校 学校だより

え の き

<https://ichikawa-school.ed.jp/dai1-chu/>



令和6年度 第13号

校長 鈴木 康治

令和7年3月25日

卒業式

3月13日（木）に卒業式が行われました。卒業生、在校生ともに式典に臨む心構えが素晴らしく、大変立派な卒業式となりました。在校生の皆さんも、卒業式に出席し、それぞれ感じるものがあつたのではないのでしょうか。特に2年生の皆さんは、来年あの場に立つわけですが、そのときをどんな気持ちで迎えるのでしょうか。全てはこれから1年間の皆さん次第です。1年生も一緒に。それぞれが過ごしてきた中学校生活の集大成が、卒業式になります。自分たちがより感動的な卒業式を迎えられるよう、これからの学校生活を充実させていってください。



進級すること

3年生が卒業し、2年生は名実ともに最上級生、1年生は中堅学年となります。4月には新1年生が入学してきますが、みなさん心の準備はできていますか。この1年間で皆さんは自分たちが思っている以上に成長しています。来年度それを活かせるかどうかは、学年が1つ上がったという自覚を、どれだけ明確に皆さん自身が持てるかどうかで決まります。新3年生は最上級生として学校をまとめていく自覚、新2年生は後輩たちの手本になるという自覚をできるだけ早く持てるように、それぞれ努力してみてください。どんなにのんびりしている人でも、それぞれ月日が過ぎていけばだんだんと自覚が生まれ、それらしくなってくるものですが、どれだけ早く自覚を持てるかは、その後の皆さんの苦労を少なくするうえでも大切です。まずはこの春休みに今年度の反省をしっかりと行い、気持ちをしっかりと作っておきましょう。自覚が生まれれば、自然と行動は伴ってきます。もう一つ、春休み中に生活リズムを崩さないように注意しましょう。生活リズムが崩れてしまうと、新学年のスタートから出遅れてしまいます。

保護者の皆様へ

在校生保護者の皆様、日頃から、御理解と御協力、お力添えをいただき、大変ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。終わってみると1年間もあっという間でしたが、子供たちは確実に成長しているように思います。それぞれ進級し、またどんな顔を見せてくれるのか、楽しみにしたいものです。保護者の皆様におかれましては、今後とも第一中学校の応援団としてよろしくお願いいたします。